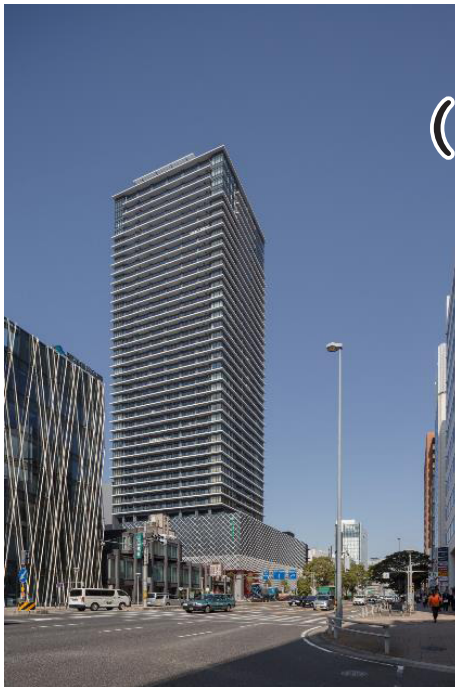


クローズアップ



建物外観

御園座タワー (グランドメゾン御園座タワー)

奥 寺 仁

(Jin Okudera)

三菱電機エンジニアリング株式会社

SE 事業部 昇降機技術部

守 谷 敦

(Atsushi Moritani)

株式会社 日立ビルシステム

中部支社 新設営業部 新設営業第二グループ

1. はじめに

名古屋の中心市街地に位置する伏見地区は、多数の文化施設が立地する名古屋の演劇芸能、文化の拠点です。「御園座」も1896年(明治29年)の開業以来、「芸どころ名古屋」を象徴する劇場として親しまれてきました。

今回完成した『御園座タワー』は、名古屋の歴史と文化を継承しながら、バリアフリー化や災害時の地域支援協力など新たな視点を加えた地下1階、地上40階建ての超高層ビルです。『御園座タワー』は、1階が商業施設、2階から4階が「御園座」、5階から40階が分譲マンション「グランドメゾン御園座タワー」で構成されています。

1階から4階までの建物外装には「なまこ壁」のデザインを取り入れ、御園座のイメージを踏襲しながら、周辺の景観に配慮して設計されています。5階から40階のマンション部分は、名古屋駅から地下鉄でひと駅の「伏見駅」から徒歩1分という都心の利便性と超高層ビルの眺望により、都心居住の魅力を創出しています。更に、エントランスから各住戸までの経路をバリアフリー化し、子どもから高齢者まで誰もが住みやすく、安全、安心で快適な空間を提供します。

『御園座タワー』の完成により、伏見地区の“にぎわいのあるまち”創出の一翼を担うとともに、価値向上に寄与しています。

2. 建物概要

所在地：愛知県名古屋市中区栄一丁目6番15号

建築主：積水ハウス株式会社

設計：鹿島建設株式会社

施工：鹿島建設株式会社

デザイン：株式会社 隈研吾建築都市設計事務所

建物用途：劇場、店舗、分譲マンション、駐車場

敷地面積：4,831.90㎡

延床面積：56,112.92㎡

構造：鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造、
鉄筋コンクリート造

階床数：地下1階、地上1～40階、塔屋2階

建屋高、軒高：約150m

工期：2015年4月～2018年1月

竣工日：劇場施設 2017年12月1日

住宅 2018年1月22日

開業日：全面開業 2018年4月1日

3. 昇降機設備

御園座タワーには、エレベーター15台、エスカレーター2台の計17台の昇降機が設置されています。

マンション部分の「グランドメゾン御園座タワー」には、10台のエレベーターが設置されています。

そのうち5台の乗用エレベーターのかご内意匠は、天井に和紙柄ガラスクロスと合わせた温白色LEDを採用し、戸と壁はステンレスパイプレーションと木目調シート貼仕上、手すりはステンレスパイプレーション仕上となっており、上質で落ち着いた空間を演出しています。

1階と6階の乗場意匠は、幕板と戸が面一のステンレスパイプレーション仕上で、建築工事の三方枠にホールラタン、ホールボタンを組み込んだデザインとなっており、格式高いエントランスロビーを更に引き立てています。

また、建物セキュリティと連動したシステムを採用し、乗場とかご内で非接触キーを照合することにより、エレベーター運転を連動させ、セキュリティ性と利便性を向上させています。

劇場部分の「御園座」には、5台のエレベーターと2台のエスカレーターが設置されています。そのうち2台のエレベーターには、御園座の基調色である「御園座レッド」と呼ばれる朱色をかご内の壁、戸、手すり、床に採用し、劇場の雰囲気と合わせた空間を演出しています。朱色で統一された内外観と調和するため、エスカレーターも、ハンドレールやステップ、ランディングプレートにエレベーターと同様「御園座レッド」を採用しています。

クローズアップ



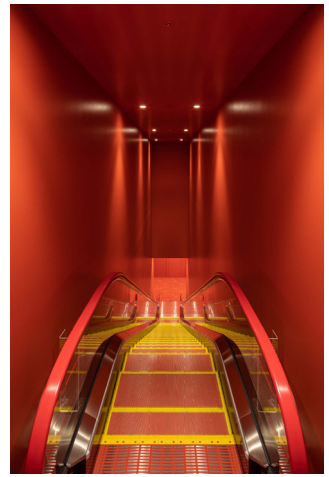
T5号機 3階乗場



T5号機 かご内



T5号機 かご内



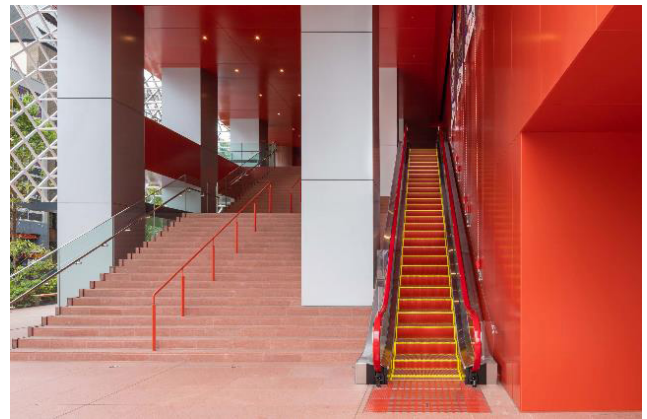
エスカレーター2号機



R1~5号機 1階乗場



R2号機 かご内



エスカレーター1号機

エレベーター仕様 (計 15 台)

バンク	号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
マンション 低層	R1 ~ 3	乗用	インバーター	全自動群管理方式	750	11	120	3	27 (B1、1、5 ~ 29)	三菱	R3 : 車いす仕様
マンション 高層	R4、5	"	"	"	750	11	180	2	17 (B1、1、5 ~ 7、22、30 ~ 40)		R5 : 車いす仕様
マンション	R6	人荷用	"	乗合全自動方式	1350	20	150	1	38 (B1、1、5 ~ 40)		兼非常用
"	R7	"	"	"	850	13	60	1	3 (1、5、6)		
"	R8	"	"	"	1250	19	60	1	3 (1、5、6)		
"	R9、10	乗用	"	群乗合全自動方式	750	11	60	2	2 (1、6)		R9 : 車いす仕様
劇場	T1、2	"	"	"	750	11	45	2	4 (1 ~ 4)		車いす仕様
	T3	人荷用	"	乗合全自動方式	1150	17	45	1	3 (B1、1 ~ 2)		
	T4	乗用	"	"	750	11	45	1	3 (1 ~ 3)		車いす仕様
	T5	"	"	"	1600	24	45	1	3 (2、3)		

エスカレーター仕様 (計 2 台)

バンク	号機	形式	欄干意匠	速度 (m/min)	サービス階	階高 (揚程) (mm)	台数 (台)	メーカー	備考
劇場	1	S1000	ガラス	30	1-2	6000	1	日立	屋外
	2	"	"	"	2-3	5700	1		